


Pantone 73-1

Pantone 3395C

K

ハンディフォーム・コンビ #327G
 主成分：ジフェニルメタンジイソシアネート (MDI)、ポリメリックMDI、塩化パラフィン、
 ポリオール混合液、ブタン
 第四類第四石油類 491ml 危険等級 III 火気厳禁
 内容量：730g/750ml
 発泡量：40リットル
 原産国：中国
 国連番号：UN1950

火気と高温に注意
 高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たった所や火気等の近くなど温度が40度以上とるところに置かないこと。④火の中に入れてはいけないこと。⑤使い切った捨てて捨てること。高圧ガス：LPG、DME




ハンディフォーム コンビ #327G

1液性硬質発泡ウレタンフォーム

フォーム色
ライトグリーン

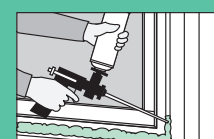
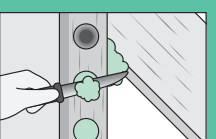
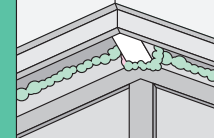
倒立使用

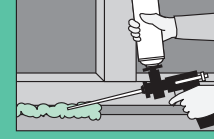
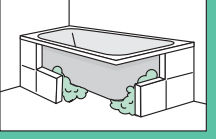



environmentally conscious
ノンフロン

ガン、ストローノズル 両用タイプです


- 環境に優しいノンフロン商品
- ノンホルムアルデヒド製品登録認定 F☆☆☆☆ JAIA-012999
- 4VOC 基準適合製品登録認定 JAIA-506794
- マイナス5℃でも発泡のオールシーズンタイプ








有毒性




引火性




眼鏡ゴーグル



火気厳禁



自給式マスク



保護手袋



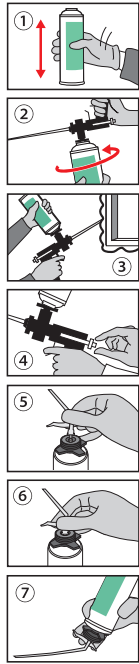
輸入・発売元：フォモ・ジャパン株式会社
 〒231-0006 神奈川県横浜市中区南仲通 4-40 南山ビル 403
 Tel: 045-780-5177 Fax: 045-780-5178 Email: info@fomo.co.jp

[警告]

- 可燃性ガス (LPG、DME) を使用していますので引火性があります。
- ウレタンフォームに火花、溶接扇が当たると燃えることがあります。火気および火花のあるところでは使用しないで下さい。
- 密閉箇所での使用は酸欠および爆発火災の恐れがありますので止めて下さい。
- 正しい使用方法に従ってもウレタンフォームが吐出しない場合、釘などでバルブをついたり、容器に穴をあけたりすると液が飛び散ることがありますので止めて下さい。このような症状の場合は、発売元にお問い合わせ下さい。

[使用方法と注意]

- 使用時にはマスク、防護メガネ、作業着、手袋等を着用して下さい。
 - 使用場所の換気を良くして下さい。換気はウレタンフォーム作業終了後、約3時間は継続して下さい。
 - 施工する場所以外にウレタンフォームが付着しないように、施工部分以外は養生して下さい。
 - 吹き付け、充填箇所のほこり、油分等を除去してから使用して下さい。
 - 使用する前に20回程度、缶の中の液を混ぜるように振って下さい。(イラスト①)
- <ガンを使用して液を吐出する場合>**
- 別売りのガンを缶にねじ込んで下さい。ガンを逆さまにして、缶は正立にして、缶を右回りにしてねじ込みます。この際、缶をあまり強く締め付けられないように注意して下さい。(イラスト②)
 - 缶を倒立にして、ガンの引き金を引くと液が吐出します。(イラスト③)
 - 液は約1.5~2倍に発泡しますので、無駄のないように注入、充填して下さい。
 - 液が硬化するまでは手などで触れないで下さい。(液吐出後、5~7分で表面が硬化します。)
 - 作業後はガンの量調整スクリューを締めて下さい。ガンの引き金が閉まり不要の噴射を防止します。(イラスト④)
 - 内部硬化後のフォームはカッター等で切断できます。(液吐出後、約60分で内部硬化します。)
- <ストローノズルを使用して液を吐出する場合>**
- 付属のストローノズルを缶のバルブにしっかりと差し込んで下さい。(イラスト⑤⑥)
 - 缶を倒立にして、ストローノズルの取っ手を引いて液を吐出して下さい。(イラスト⑦)



[使用時の注意]

- 缶の使用温度は18~25℃、湿度は40%以上が最適です。
- 液が固まっていない時は専用クリーナーで溶かすことができます。固まってしまうと溶かす液はありませんので、削り取るなどして下さい。(液の硬化は吐出後、2~3分で始まります)
- 本商品は空気中の水分(湿気)と反応して発泡、硬化します。極端に密閉された空間への注入・充填は、空気中の水分(湿気)がウレタンフォームに充分に行き届かず、発泡不良につながりますので、ご注意ください。(密閉空間への注入・充填用途の場合は、発売元に事前にお問い合わせ下さい。)
- また、極端に乾燥した状態での作業の場合は、施工面に事前に水分を霧吹き状に供給するとウレタンフォームの良好な発泡・硬化を助けます。
- 1回の注入、充填の発泡厚みは最大50ミリにして下さい。それ以上充填すると、内部に空気中の水分(湿気)が浸透せず硬化不良になる可能性がありますので注意して下さい。
- 隙間が50ミリ以上の場合、20~30ミリの注入、充填を何度かに分けて行って下さい。この場合、下部の内部硬化を確認してから、次の層の注入・充填を行って下さい。
- 硬化したウレタンフォームは紫外線にあたり劣化します。直射日光にあたる場所への施工の場合は、ウレタンフォーム内部硬化後に必要に応じてパテや塗料などで表面を処理して下さい。(液吐出後、約60分で内部硬化します。)

[使用後の注意]

- 一旦利用し容器に残液がある場合は、ガンを缶に装着したまま、保管して下さい。但し、保管期間中に1週間一回はガンの空打ちを行ってガン内部の液を新しいものに置き換えるようにして下さい。こうすることによって、保管期間中のガン内部での液の硬化を防ぎます。
- 完全に缶の中の液が空になってから、缶をガンから取り外して新しい缶と交換して下さい。
- 使用後は、必ずガンの先端を専用クリーナーで洗浄して下さい。
- 缶を5~10本使用したら、専用クリーナーをウレタンフォームの缶と同じ要領でガンに取り付け、引き金を引いて、ガンの内部を洗浄して下さい。
- ストローノズルを使用の場合は、一気に入切して下さい。残量の再利用には適しません。

[保管時の注意]

- 10~20℃の冷暗所で保管して下さい。
- 40℃以上とるところには置かないで下さい。破裂することがあります。
- 熱源、火のある所へは絶対に置かないで下さい。破裂することがあります。
- 幼児、児童の手の届かない所に保管して下さい。

[寒冷期での使用]

- この商品は外気がマイナス5℃でも発泡しますが、最適なウレタンを形成するためには、事前に20℃前後の室内に1日以上置き、缶内の原液が20℃前後に温まってから使用して下さい。この際、時々缶を振って下さい。内部原液の温度がよりよく上昇します。
- ストープ、バーナー、熱湯(特に沸かしながら)で急速に温めると破裂することがありますので、絶対に止めて下さい。

[有効期限]

- 容器底に「日・月・年」の順に刻印されています。有効期限は製造日より12ヶ月ですが、開封後は有効期限に関わらず早めにご使用下さい。

[容器の廃棄]

- 使い終わった容器は火に入れないで下さい。
- 使い終わった容器は、火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを抜いてから、一般ゴミと分別して、地方自治体の規定に従って廃棄して下さい。
- 吐出口や缶内で内容物が固化した場合の廃棄は、発売元までお問い合わせ下さい。

[応急手当]

- 目に液の飛翔が入った場合、最低でも15分間、きれいな水で目を洗ってから医師の診断を受けて下さい。
- 手、指、皮膚に液が付着した場合、石鹸と水で直ちに丁寧に洗浄して下さい。皮膚への接触により軽い炎症や一時的に皮膚が黒ずむことがあります。刺激が続く場合はスキンケアを塗って下さい。症状が残る場合は医師の診断を受けて下さい。
- 液を摂取した場合、無理やり吐こうとせず、1~2杯の水かミルクを飲んでから、医師の診断を受けて下さい。
- ガスを吸い込んだ場合は、新鮮な空気のある所に移動して下さい。症状によっては医師の診断を受けて下さい。

危険



- 極めて可燃性の高いエアゾール
- 高圧容器：熱すると破裂のおそれ
- 皮膚及び眼刺激
- 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ
- アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- 呼吸器の障害のおそれ
- 眠気又はめまいのおそれ
- 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ

最大充填可能長さ(温度、湿度、その他の条件により数値が異なることがあります)	発泡サイズ(目地)		
最大充填可能長さ	10 mm x 10 mm	20 mm x 20 mm	30 mm x 30 mm
	400m	100m	44m